

「会員増強について」

2025 会長エレクト研修セミナー

パストガバナー

(2021 - 22 2720 地区ガバナー)

第3地域 (関西以西11地区)

アシスタント・ロータリー・コーディネーター

(ARC 九州4地区担当)

大森克磨 (大分キャピタルRC)

自己紹介

生年月日	1962(昭和37年)年3月13日 (62歳)
職業分類	弁護士 勤務先 法律事務所エフワン 代表
【ロータリー歴】	約25年
1999年9月	大分キャピタルロータリークラブ入会 (チャーターメンバー) 10年間、欠席がちな不良会員でした！ 3年間退会届を持ち歩いたことがあります。
2014-2015年度	クラブ会長 クラブ外のたくさんの方と知り合うようになり、 私は変わりました！
2015-2020年度	地区職業奉仕部門長他 例年地区に出向
2021-2022年度	ガバナー
2022-2023年度	副ガバナー
2023-2026年度	第3地域A R C (アシスタント ロータリーコーディネーター)
【趣味】	お笑いを見ること、大谷翔平

ロータリーコーディネーター

R I の国内委員（地域リーダー）

国際ロータリーでは世界は41地域に分けられている。

日本には第1、第2、第3地域（関西以西の11地区）。

ロータリーコーディネーターは各地域に一人

その補佐（ARC）が各地域に3人。

大森は第3地域の中の九州4地区が担当エリア。

任務

(ロータリー章典)

RCの目的は、既存クラブの支援と強化、および新クラブと衛星クラブの設立を促進することで、ロータリーの行動計画を積極的に推進することです。

また、地区リーダーと連携して、会員増強（入会・参加促進）、新クラブと衛星クラブの結成、ロータリープログラムへの参加をロータリアンとクラブに奨励し、支援します。

また、担当する地区でインスピレーションを与え、士気を鼓舞し、研修を行い、助言を与え、戦略を定め、連絡を取り、ロータリーを推進します。

地域リーダー

- ロータリーコーディネーター
- ロータリー財団コーディネーター
- ロータリー公共イメージコーディネーター
- ポリオ根絶コーディネーター
- 恒久基金/大口寄付アドバイザー
- 女兒の地位向上アンバサダー
- 行動計画推進リーダー
-
-

会員増強について



会員増強に関するA R Cの日々の仕事



ネタ探しと紹介

大森は第3地域は九州が縄張り

ロータリー研究会、G E L S、クラブ活性化
セミナーで発表する。

高崎ロータリークラブ



2014 - 2015

田中久夫会長

(第1地域ARC)

64人から115人へ

51人増



幻冬舎ルネッサンス新書

ロータリークラブ
に入ろう!


田中久夫
Tanaka Hisao

227

会員増強の障壁



- ① 活動に協力しないのに、口だけは挟む爺さん。
クラブの和を乱すのは得意
- ② 新会員を大切にしない。
新会員が新会員を連れてくるのに
- ③ やる気のない会長・幹事
今のクラブが理想的と思っている
- ④ 女性会員への拒絶反応
世界では異端

加世田ロータリークラブ



1972年創立。

ところが、2011年に会員が一人に。

2011年、工藤博美さんがガバナー補佐に

枕崎ロータリークラブ所属

2011～2012年度

鹿児島西部グループ

ガバナー補佐

2730地区は11グループ

枕崎1972年創立



工藤さんの決断と行動



一人になった加世田ロータリークラブに、ガバナー補佐が終わった2012年7月1日から移籍した。

「月1回は必ず様々な南さつま市事業所を、飛び込みで訪問し増強に努めてまいりました。

ロータリーが奉仕する様々な事業を説明、ロータリーの重要性を訴えてまいりました。」

2013年6月に2人入会した。

この2人が核となり、現在は21名となった。

R 1 2 7 3 0 地区

加世田 R C
枕崎 R C





南さつま市（人口3.14万人）
工藤さんが飛び込み訪問



開聞岳



現在、工藤さんは

2730地区

会員増強拡大部門長

加世田RC所属

Rotary  国際ロータリー第2730地区 鹿児島県西部グループ
加世田ロータリークラブ
2023▶2024年度



世界に希望を生み出そう

2023-2024 国際ロータリー 2730地区
会員増強拡大部門 部門長

工藤博美

Kudo

Hiromi

【クラブ事務所】

〒897-0006 〈有限会社 鮎川印刷内〉
鹿児島県南さつま市加世田本町 26-8
TEL0993-76-1031/FAX0993-53-6866
E-mail:kaseda_rotary@yahoo.co.jp

【勤務先】

有限会社 工藤電設 代表取締役
〒897-0006 鹿児島県枕崎市中央町 504
TEL (0993) 76-2383
TEL (0993) 73-1593

名古屋-名東ロータリークラブ



- 坂本精志会員 増強委員長 2回
1995～1996年入会者 24人
(うち、初めての女性会員 2人)
- 2005～2006年入会者 17人
(不況時であり、地区増強人数第1位)



坂本精志さん

昭和12年2月7日（86歳）

ホシザキ株式会社 会長

グループ会社 60社（国内20社、国外36社）

社員総数約 16000人

ホシザキ総売上 約4,400億円

製氷機、冷蔵庫で圧倒的に世界一

坂本精志さんの言葉



私はロータリー大好き人間である。

ロータリーは修行の場である。

仕事と同じ情熱でロータリーに取り組む。

米山記念奨学金事業を一番大事に



米山功労者連続 3 2 回
(ポールハリス・フェロー連続 3 2 回)

2021年,ホシザキ株式会社の株式 **150億**
円分を米山記念財団に寄付した。
2022年の株式配当金は
1億9400万円 だった。



ホシザキ株式会社

取締役会長



坂本 精志

〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3-16
 Tel. (0562) 97-0001 Fax. (0562) 96-1164
 URL : <https://www.hoshizaki.co.jp/>
 E-mail : sakamoto-seishi@hoshizaki.co.jp





これまでの中心人物は、
クラブ会長、前ガバナー補佐、会員増強委員長、

会員増強は、熱意次第

大分中央ローターアクトクラブも著しい増強中

私も、次年度会員増強委員長です！

国際ロータリー会長エレクト

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

会長メッセージ



会員増強を私たちの組織の最優先事項であり、最も価値ある資産であり、最大の課題である。

ロータリーの未来を確かなものにするには、組織全体で会員増強に力を注ぐことが不可欠である。

ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です。

会員増強の必要性 会長エレクトメッセージより



- 1 誰も永遠には生きられないと認識しなければなりません。クラブの高齢化に対する唯一の策は、絶えず新会員を迎え入れることです。
- 2 会員数が増えれば奉仕の力も広がります。会員が増えるということは、奉仕に参加する人が増え、地域社会にさらに多くのリソースを投入できることを意味します。
- 3 後継者育成計画が重要です。クラブは成長するか、衰退するかのもいずれかであり、安定した会員基盤というものはありません。私たちは、会員の勧誘と維持を、ロータリー会員の世代から世代へと受け継がれる中核的価値観としなければなりません。

次年度、増強宜しくお願い致します。



ご清聴ありがとうございました。